

## 平成 30 年度大学院配属研究室希望調書

受験番号：	氏名：
-------	-----

#第1～3志望専攻は、志願票に記入したものと同一順位を記入すること。志望専攻毎に第1～第10希望研究室まで記入することができる。第2志望以降の専攻に合格した場合でも、その専攻内での研究室配属に希望順位を考慮する。極力多くの希望研究室を記入すること。

#志望専攻毎に配属希望研究室を選び、その番号と（ ）内の教員名を記入せよ。[ ]の数字は、最大受け入れ枠の数なので、間違えて記入しないように注意すること。

第1志望専攻	第1希望研究室	第2希望研究室	第3希望研究室	第4希望研究室	第5希望研究室
	第6希望研究室	第7希望研究室	第8希望研究室	第9希望研究室	第10希望研究室

第2志望専攻	第1希望研究室	第2希望研究室	第3希望研究室	第4希望研究室	第5希望研究室
	第6希望研究室	第7希望研究室	第8希望研究室	第9希望研究室	第10希望研究室

第3志望専攻	第1希望研究室	第2希望研究室	第3希望研究室	第4希望研究室	第5希望研究室
	第6希望研究室	第7希望研究室	第8希望研究室	第9希望研究室	第10希望研究室

電気工学専攻			電子工学専攻			情報・通信工学専攻		
(1)	電気エネルギー変換工学 (横水)	[3]	(1)	プラズマエレクトロニクス (豊田)	[4]	(1)	画像情報学 (藤井)	[5]
(2)	電気エネルギー変換工学(S) (田畑)	[2]	(2)	プラズマナノプロセス (堀・石川)	[7]	(2)	情報ネットワーク (佐藤健一)	[2]
(3)	電力機器・エネルギー伝送工学 (早川)	[5]	(3)	知能デバイス (中里)	[2]	(3)	先端情報環境 (河口)	[4]
(4)	エネルギーシステム工学研究 (加藤・舟橋：未来研*)	[6]	(4)	知能デバイス(S) (内山)	[2]	(4)	先端情報環境(S) (岩田哲)	[1]
(5)	パワーエレクトロニクス (山本：未来研*)	[3]	(5)	機能集積デバイス (宮崎)	[5]	(5)	無線通信システム (片山・山里：未来研*)	[7]
(6)	プラズマエネルギー工学 (大野哲靖)	[5]	(6)	先端デバイス (須田)	[4]	(6)	コンピュータ・アーキテクチャ (安藤)	[4]
(7)	機能性・エネルギー材料工学 (吉田)	[5]	(7)	量子光エレクトロニクス (西澤)	[4]	(7)	インテリジェントシステム (佐藤理史)	[5]
(8)	核融合電磁物性工学 (中村：核融合科学研究所)	[2]	(8)	量子集積デバイスシステム (藤巻)	[4]	(8)	コンピュータ・インテリジェンス (古橋)	[4]
(9)	宇宙電磁観測 (塩川：宇宙地球環境研究所)	[4]	(9)	光エレクトロニクス (川瀬)	[4]	(9)	制御システム (道木)	[4]
(10)	宇宙情報処理 (町田：宇宙地球環境研究所)	[2]	(10)	ナノ情報デバイス (天野：未来研*)	[4]			
			(11)	ナノスピンドデバイス (岩田聡：未来研*)	[4]			
			(12)	ナノ電子物性 (五十嵐：未来研*)	[4]			
			(13)	ナノ電子デバイス (大野雄高：未来研*)	[4]			

\*未来材料・システム研究所、 [ ]内の数字は最大受け入れ枠、(S)は研究サブグループを表す。

本調査用紙は筆記試験開始時に集めるので、記入の上持参すること。

※志願票と異なった志望専攻順位が記載された場合は、志願票の志望専攻順位を優先する。